



2024年10月23日

各位

会社名 セレンディップ・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 竹内 在
(コード：7318、グロース市場)
問合せ先 取締役CFO 北村 隆史
(TEL. 052-222-5306)

「セレンディップ・チャレンジ500」実現に向けた非連続的成長を目指して エクセル・グループの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長兼CEO 竹内 在 以下、当社）は、2024年10月23日開催の取締役会において、以下のとおり、新設するセレンディップSPC1号株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役 北村 隆史、以下、SPC）を通じてエクセル・グループ（本社：東京都中央区、代表取締役 中川 剛太 以下、エクセル）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、エクセルは、国内5社及び海外4社の計9社で構成されており、連結売上高（※）111億円、連結営業利益8億円、総資産134億円、純資産104億円と当社設立後、最大のM&Aとなります。

また、本件については地域を支える中堅・中小企業の持続可能な発展と円滑な承継を支援する商工中金キャピタル株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役 中西 秀一）がファイナンシャル・スポンサーとして初めて出資参加いたします。

※エクセルは、非上場であり連結決算を行っていないため、各社直近年度の決算数値から主要な内部取引を消去した簡易的な連結数値（参考値）であります。

1. 株式の取得の理由

【当社について】

当社は、ものづくり企業を中心に中堅・中小企業の経営の近代化と再成長を支援する事業投資会社であり、プロ経営者を派遣しハンズオン型の経営支援を行うことで、投資先企業がものづくりに専念できる環境を整備しております。また、当社グループは、自動車部品製造をはじめとして、ものづくりに関する開発・製造の幅広い知見を有しております。

2024年6月、当社は中期経営計画「セレンディップ・チャレンジ500」を策定しました。成長戦略として、非連続的な成長を実現するための「事業承継 M&A」、成長する世界市場に挑戦する「海外進出」、新しい価値創造に挑戦する「脱炭素化・EV化」、製造業の生産性を劇的に向上する「フューチャー・ファクトリー」の推進を掲げ、2027年3月期に連結売上高500億円を目指しております。

【エクセルについて】

この度当社が子会社化するエクセルは、高い設計（形状）自由度、性質の異なる樹脂材料の一体成形を特徴とする3次元ブロー成型をコア技術として、主に自動車部品ダクト等の樹脂成型品の開発・製造を行っております。その歴史は50年以上に及び、他社の追随を許さない高い技術力・開発力を有しております。また、同社は、アメリカ・タイを中心に、グローバルに製品を製造・供給する体制を構築しております。

同社の自動車部品ダクトは、乗用車のみならず、トラックやピックアップトラックにも採用されているのが特徴で、HEVのみならずEVへの移行期のつなぎとして最近注目されているPHEVにも継続的に採用されてお

ます。さらに、EV が不向きとされる積載量が多く長距離を走る大型トラックに有望な FCEV についても、その技術力・提案力を武器に、いち早くメーカーと共同で開発に取り組んでおります。

【想定されるシナジー】

（１）事業におけるシナジー

当社グループ会社の三井屋工業株式会社（本社 愛知県豊田市 代表取締役 高橋 直輝）は、樹脂材料の成形による、軽量で静音性能に優れた自動車内外装品を開発製造しておりますが、生産は国内に留まり、また販売も乗用車メーカーを主な取引先としてきました。

この度エクセルが当社グループに加わることによる主なシナジー効果は以下の４点です。

- ① エクセルのグローバル生産体制基盤を活用した自動車内外装品の需要のさらなる取り込み
- ② エクセルが得意とするトラックやピックアップトラックメーカーへの自動車内外装部品の拡販
- ③ 原料となる樹脂材料の共同購買によるコスト削減
- ④ EV で期待される静音性能に優れ快適な車内空間を実現する新たな技術・製品の共同開発

（２）経営におけるシナジー

当社グループへの参加を通じて、エクセルは経営・バックオフィス体制を強化するとともに、現場のスマート化を進め、更なる成長を遂げるための経営基盤を盤石なものとしします。

【当社グループ参加後の経営体制】

現代表取締役社長である中川剛太氏は、当社が SPC を通じてエクセルの株式を取得した後も引き続き代表取締役社長として留任します。また、三井屋工業の代表取締役社長である高橋直輝が、エクセルの代表取締役副社長に就任し、エクセルの業績拡大に向けて、共同で事業マネジメント全般に関与する予定です。

(1) 名 称	エクセル株式会社 (EXJ)			
(2) 所 在 地	千葉県松戸市常盤平六丁目 11 番地の 10			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 中川 剛太			
(4) 事 業 内 容	樹脂加工製品の企画、販売活動、技術サポート、プロジェクト管理 樹脂材料、金型、二次部品の購買/調達支援海外事業のマネジメント支援、 グローバル購買/調達、物流等			
(5) 資 本 金	80 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1970 年 2 月 23 日			
(7) 大株主及び持株比率	売主 92.5%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2021 年 10 月期	2022 年 10 月期	2023 年 10 月期
	純 資 産	2,475 百万円	2,997 百万円	3,827 百万円
	総 資 産	5,768 百万円	5,519 百万円	5,786 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	15 千円	18 千円	23 千円
	売 上 高	5,927 百万円	6,424 百万円	6,432 百万円
	営 業 利 益	250 百万円	247 百万円	460 百万円
	経 常 利 益	316 百万円	346 百万円	473 百万円
	当 期 純 利 益	385 百万円	521 百万円	830 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	2 千円	3 千円	5 千円
	1 株 当 たり 配 当 金	-円	-円	-円

(1) 名 称	株式会社エクセル製作所 (MFG)			
(2) 所 在 地	群馬県桐生市新里町板橋 328 番地 30			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 中川 剛太			
(4) 事 業 内 容	樹脂加工製品の製造、生産技術、品質保証、試験評価 樹脂材料、金型、二次部品、加工機の購買/調達 海外拠点の生産/技術支援			
(5) 資 本 金	80 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1971 年 4 月 19 日			
(7) 大株主及び持株比率	売主 69.9% エクセルホールディングス 30.1%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2021 年 3 月期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期
	純 資 産	1,044 百万円	1,400 百万円	1,463 百万円
	総 資 産	2,015 百万円	2,251 百万円	2,329 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	6 千円	8 千円	9 千円
	売 上 高	3,760 百万円	4,335 百万円	4,657 百万円
	営 業 利 益	26 百万円	141 百万円	90 百万円
	経 常 利 益	35 百万円	149 百万円	142 百万円
	当 期 純 利 益	513 百万円	355 百万円	63 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	3 千円	2 千円	0 千円
	1 株 当 たり 配 当 金	-円	-円	-円

(1) 名 称	EXCELL USA, INC. (EUI)			
(2) 所在地	1065 East Beckes Lane, Vincennes, Indiana 47591			
(3) 代表者の役職・氏名	President 中川 剛太			
(4) 事業内容	北米における製造、販売、品質保証、物流、購買/調達			
(5) 資本金	5百万USD			
(6) 設立年月日	1999年2月9日			
(7) 大株主及び持株比率	エクセル製作所 100.0%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
	純 資 産	5,580千USD	5,646千USD	5,686千USD
	総 資 産	10,461千USD	12,520千USD	10,961千USD
	1株当たり純資産	27千USD	28千USD	28千USD
	売 上 高	6,444千USD	10,743千USD	13,608千USD
	営 業 利 益	4千USD	8千USD	479千USD
	当 期 純 利 益	4千USD	43千USD	47千USD
	1株当たり当期純利益	23.31USD	217.08USD	237.74USD
	1株当たり配当金	-USD	-USD	-USD

(1) 名 称	THAI EXCELL MANUFACTURING Co., Ltd (TEM)			
(2) 所在地	AMATA NAKORN INDUSTRIAL ESTATE 700/658 Moo1, Tambol Phanthong, Amphur Phanthong Chonburi, 20160 THAILAND			
(3) 代表者の役職・氏名	President 中川 剛太			
(4) 事業内容	東南アジアにおける製造、販売、品質保証、物流、購買/調達			
(5) 資本金	103百万 Baht			
(6) 設立年月日	2003年2月20日			
(7) 大株主及び持株比率	エクセル 49.5% エクセルホールディングス 25.2% エクセル製作所 25.2%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
	純 資 産	929百万 Baht	1,023百万 Baht	899百万 Baht
	総 資 産	1,087百万 Baht	1,194百万 Baht	1,056百万 Baht
	1株当たり純資産	901.97Baht	993.34Baht	872.87Baht
	売 上 高	851百万 Baht	948百万 Baht	899百万 Baht
	営 業 利 益	136百万 Baht	107百万 Baht	81百万 Baht
	当 期 純 利 益	114百万 Baht	94百万 Baht	81百万 Baht
	1株当たり当期純利益	111.31Baht	91.39Baht	79.51Baht
	1株当たり配当金	550Baht	100Baht	200Baht

その他企業の経営成績の概要は以下のとおりです。

名称	株式会社エクセル エンジニアリング (EXE)	株式会社エクセル・ロジスティクス (EXL)	DALIAN EXCELL MANUFACTURING Co.,Ltd (DEM)	EXCELL CZECH s. r. o. (ECS)
決算期	2024年3月期	2023年6月期	2023年12月期	2023年12月期
売上高	192百万円	42百万円	11,051千円	80,748千Koruna
営業利益	61百万円	▲2百万円	924千円	▲19,209千Koruna

3. 設立するSPCの概要

(1) 名称	セレンディップSPC1号株式会社
(2) 所在地	名古屋市中区錦一丁目5番11号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 北村 隆史
(4) 事業内容	経営に関するコンサルティング 有価証券の保有及び売買並びにその他の投資事業 企業の成長に関わる経営支援
(5) 資本金	500千円 (※)
(6) 設立年月日	2024年9月27日

※ 上記は、商工中金キャピタル株式会社の出資前ではありますが、株式取得日までに当社及び商工中金キャピタル株式会社による増資を計画しており、その出資比率は、当社55%・商工中金キャピタル株式会社45%となる見込みです。

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	非開示
(2) 住所	
(3) 上場会社と当該個人の関係	当社と売主の間には資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

5. 本件株式取得の概要

本件の取得対価は、株式取得の相手先からの要請により非開示とさせていただきますが、独立した第三者機関によるデューデリジェンスを実施した上で株式価値算定を実施し、当事者間で合意した金額にてエクセルの100%株式を現金対価で取得いたします。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年10月23日
(2) 契約締結日	2024年10月23日
(3) 株式譲渡実行日	2024年12月4日 (予定)

7. 今後の見通し

エクセル・グループのみなし取得日は2024年12月末とする予定であります。なお、本件に伴う2025年3月期の通期連結業績に与える影響については、負ののれんが発生し特別利益として計上する見込みではありますが、その他の影響も含め現在精査中であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2024年5月8日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2025年3月期)	21,800百万円	800百万円	735百万円	546百万円
前期連結実績 (2024年3月期)	19,787百万円	477百万円	595百万円	518百万円